

# Visual Performer マニュアル

- 市販の音楽/ サウンドデータ/画像や映像データは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- このソフトウェアおよびマニュアルの著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- このファイルに掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合があります。
- iPod touch/iPhone/iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。
- その他、このファイルに掲載されている会社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

© 2012 Yamaha Corporation. All rights reserved.

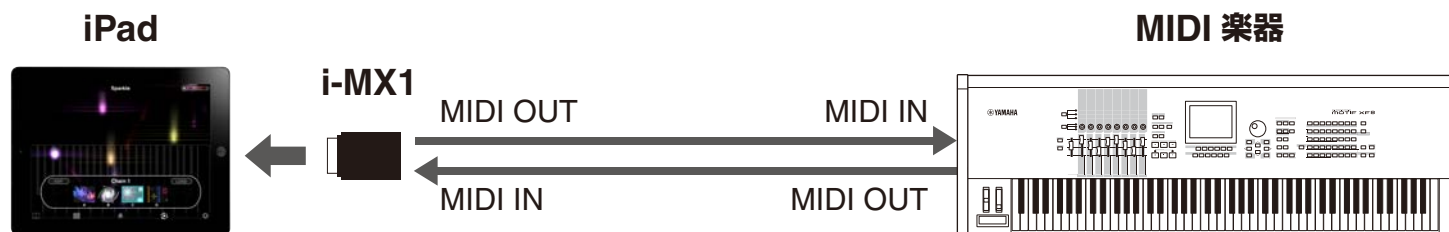
## Visual Performerの構成

Visual PerformerはiPhone/iPod touch/iPad(本マニュアルでは以降iPadと表記します。)上で、タップしたり、スライドしたりすることで音と映像を作り出せるアプリケーションです。また、Core MIDIに対応した楽器を接続することで、楽器の演奏に同期した映像を作り出すこともできます。



## iPad と楽器の接続例

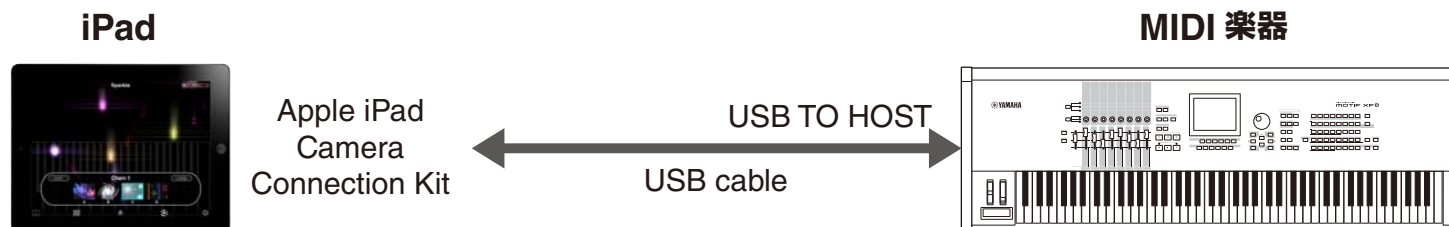
### ■ i-MX1 を使って接続する



### ■ Apple iPad Camera Connection Kit を使って接続する

#### NOTE

iPhoneとiPod touchはApple iPad Camera Connection Kitで接続できません。



### ■ 無線LANで接続する

#### NOTE

無線LANで接続する場合の楽器の設定は楽器に付属の取扱説明書をご覧ください。

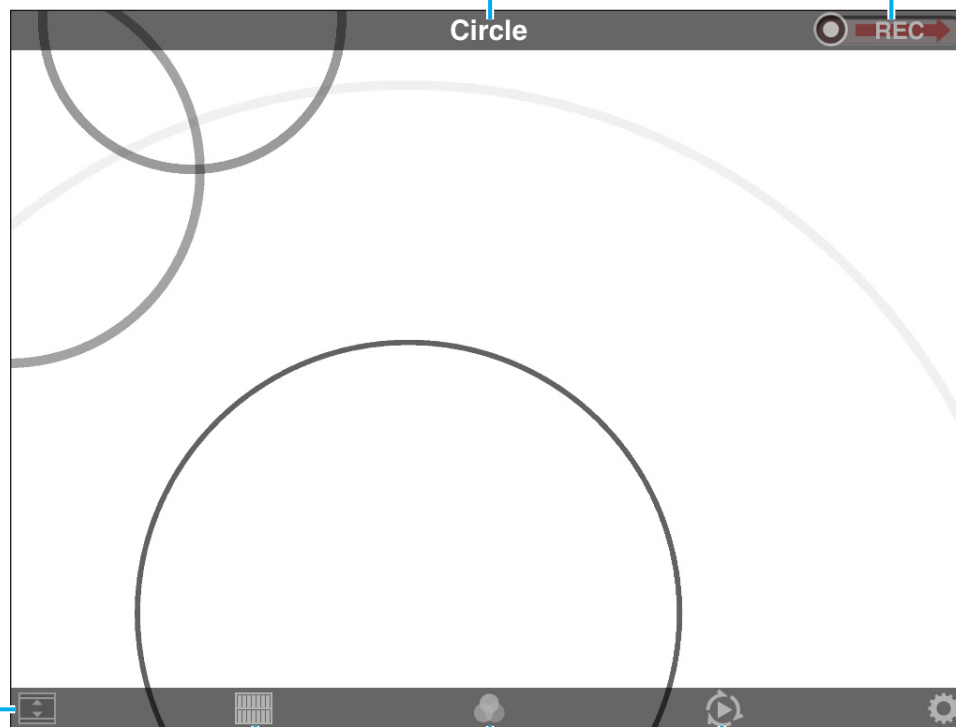


# メイン画面

選択された映像効果名

映像効果を録画する

RECスライダーの◎を右にスライドさせます。



**タスクバーを消して映像だけを表示する**

タップすると、タスクバーが消えて効果映像だけ表示されます。  
もう一度タップすると、タスクバーが表示されます。

**手軽に映像と音を楽しむ**

画面をタッチしたりスライドすると、音が鳴り、映像効果が表示されます。  
設定ウィンドウで画面の操作方法を設定できます。

**映像効果を選択して切り替える**

タップすると映像効果の選択リストを開きます。  
映像効果を切り替えると、音色も切り替わります。

**設定をする**

設定ウィンドウが開きます。

**2つの映像効果を組み合わせて、オリジナルの映像効果を作る**

MIX (ミックス) 画面を開きます。

**映像効果を曲や演奏の途中で切り替える**

Chain (チェーン) 画面を開きます。

# 映像効果選択リスト

## 映像効果を選択する

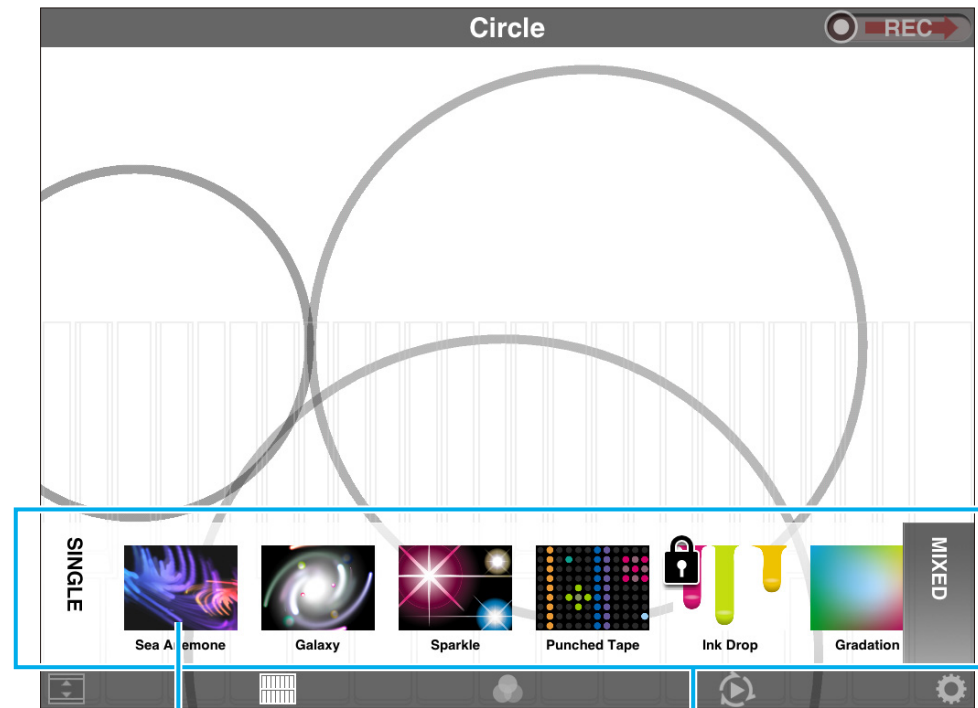
リストを左右にスライドさせ、  
選みたい映像効果をタップし  
ます。

### SINGLE :

タップすると通常の映像効果  
のリストに切り替わります。

### MIXED :

タップすると、MIX (ミック  
ス) して保存された映像効果  
のリストに切り替わります。



映像効果

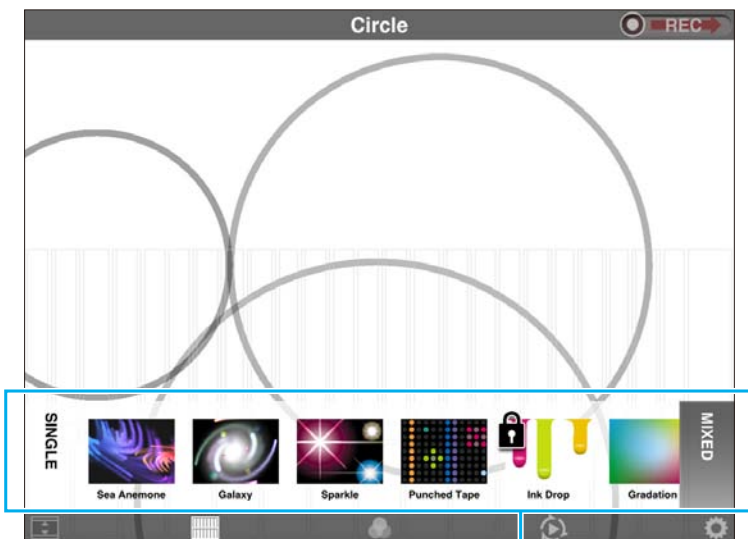
映像効果選択リスト

## MIX映像効果を削除する

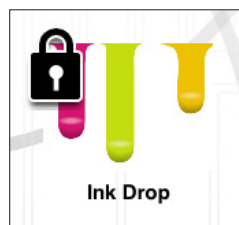
「MIXED」のリストでいずれかの映像効果を長めにタッチすると、映像効果に×が表示されます。  
削除したい映像効果の×をタップするとメッセージウィンドウが表示されます。[DELETE]は削除を実行し、[CANCEL]は削除を中止します。

## MIXEDリストの映像効果を並べ替える

「MIXED」のリストでいずれかの映像効果を長めにタッチすると、映像効果に×が表示されます。この状態で並べ変えたい映像効果をしばらくタッチしていると大きくなります。そのまま映像効果を配置したいところまで横にスライドしていくと並べ替えられます。



映像効果選択リスト



## 映像効果を購入する

MAIN画面またはMIX画面の映像効果選択リストの中にある鍵マークの付いた映像効果は、購入できる映像効果です。タップすると試用画面に切り替わります。試用開始から一定時間経過後、または試用中のアイコンをタップすると、購入ポップアップウィンドウが開きます。

試用画面

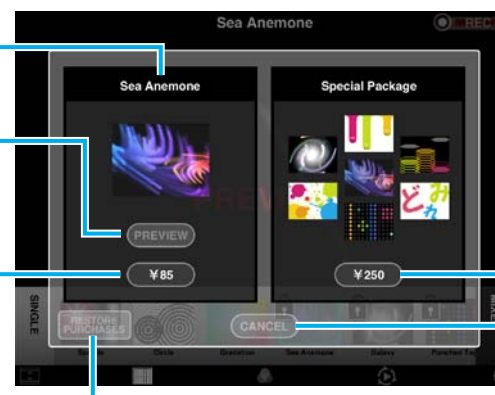


購入ポップアップウィンドウ

映像効果名

タップすると試用画面に切り替わります。

映像効果の価格。タップすると購入手続きを開始します。



すべての映像効果を一括で購入する場合の価格です。タップすると一括購入の手続きを開始します。

ウィンドウを閉じます。

以前購入した映像効果を未購入から購入済みに戻します。デバイスを買替えたり、アプリケーションをインストールしなおした場合などに使用します。

# MIX画面

2種類の映像効果をミックスします。

## リストで選んだ映像効果をコントロールするMIDIチャンネルを決める

MIDI機器が接続されている場合のみ表示されます。タップして以下の3種類の中から決めます。

**NOTE** MIDI機器が接続されていないときは、いずれの効果映像とも画面タップでコントロールされます。

### Melody :

設定ウィンドウの「Channel」で、「Melody」に設定されているMIDIチャンネルを受信すると、映像がコントロールされます。

### Backing :

設定ウィンドウの「Channel」で、「Backing」に設定されているMIDIチャンネルを受信すると、映像がコントロールされます。

### Melody&Backing :

すべてのMIDIチャンネルで映像がコントロールされます。



楽器を接続するとタスクバーが上ようになります。

リストを上下にスライドさせ、  
選びたい映像効果をタップし  
ます。

リストを上下にスライドさせ、  
選びたい映像効果をタップし  
ます。

映像効果の混ぜ合わせ方  
を選びます。

## MIX(ミックス)を保存する

ミックスした映像効果を保存します。

タップすると、映像効果名を入れるキーボードとメッセージウィンドウが表示されます。

[SAVE]で保存を実行し、[CANCEL]は保存を中止してウィンドウを閉じます。



## 録画する

RECスライダーの◎を右にスライドさせます。MIX(ミックス)映像効果を録画できます。

### NOTE

楽器を接続するとRECスライダーは表示されません。MAIN画面に戻ったうえで録画してください。

## MAIN画面にもどる

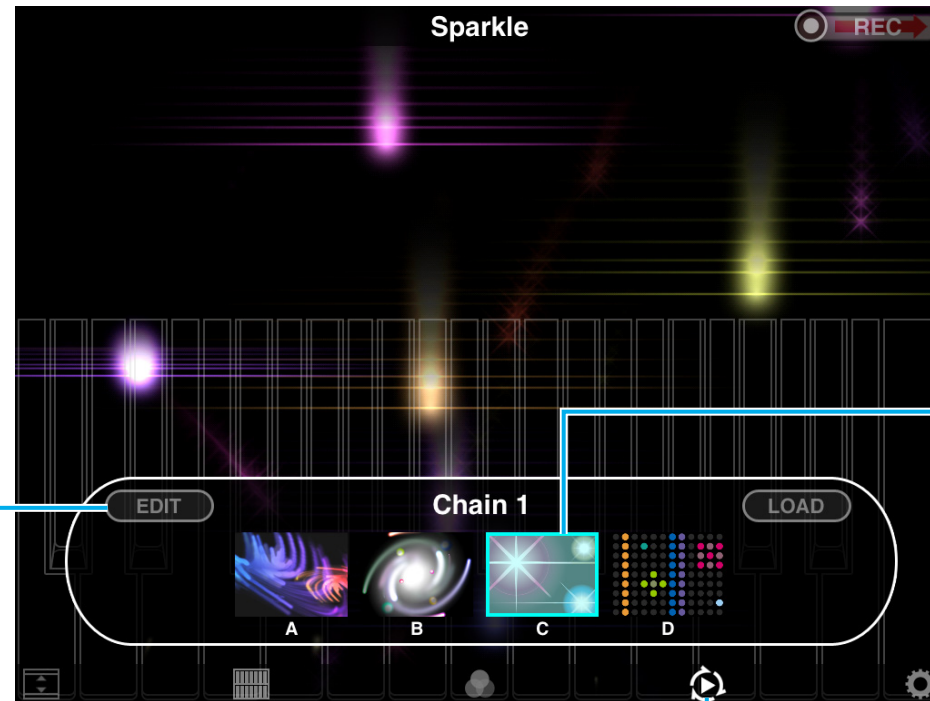
タップするとMIX(ミックス)画面を閉じてメイン画面に戻ります。

# Chain (チェーン) 画面

4つの映像効果を登録し、演奏の途中で映像効果を切り替えられます。切り替えのタイミングは設定ウィンドウで指定します。

## Chainを編集する(4つの映像効果を選ぶ)

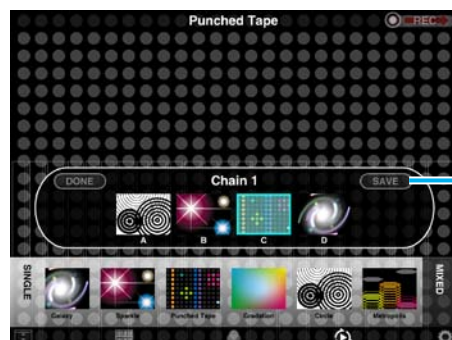
[EDIT]をタップすると映像効果選択リストが表示されます。リストは左右にスライドします。A～Dをタップしておき、リストでお好みの映像効果をタップすると選択できます。



## 録画する

RECスライダの◎を右にスライドさせます。Chain (チェーン)による映像効果を録画できます。

選択された映像効果は枠線で囲まれています。タップすると映像効果を手動で切り替えられます。



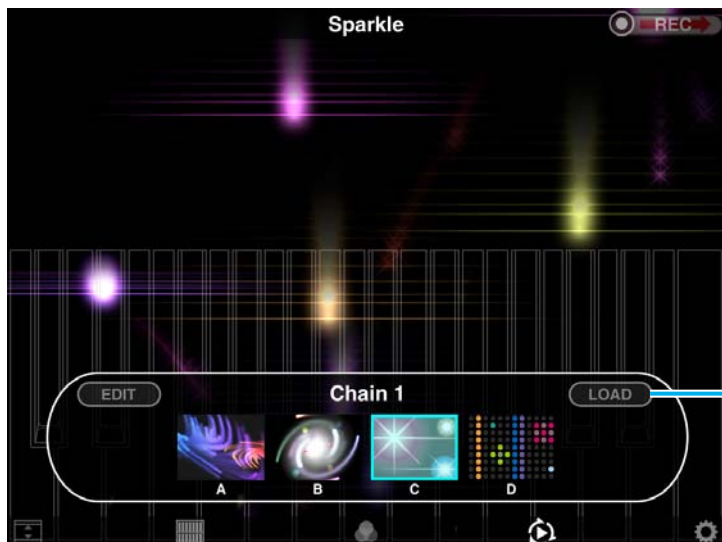
## 編集したChainを保存する

タップすると、チェーン名を入力するキーボードとメッセージウィンドウが表示されます。[SAVE]で保存を実行し、[CANCEL]は保存を中止してウィンドウを閉じます。

## MAIN画面にもどる

タップするとChain (チェーン)画面を閉じてメイン画面に戻ります。

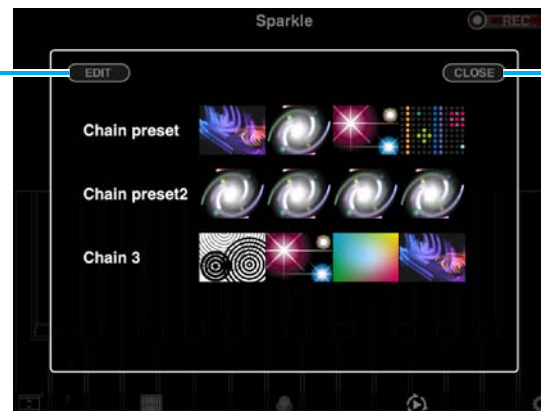




## 保存したChainを呼び出す

Chain選択リストが表示されます。好みのChainをタップすると、Chainが呼び出され、4つの映像効果が一度に切り替わります。

### Chain選択リスト



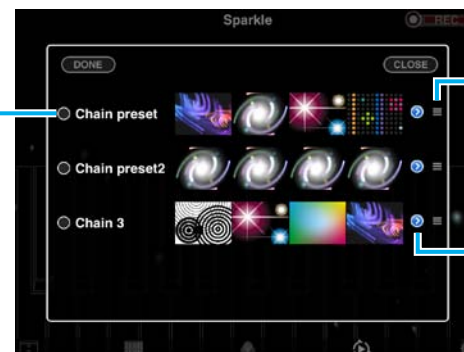
Chain選択リストを閉じる。

## Chain選択リストを編集する

[EDIT]をタップするとChainの削除、並べ替え、名称変更ができます。

### Chain(チェーン)を削除する

タップすると[DELETE]ボタンが表示され削除できます。再度同じ場所をタップすると削除を中止します。



### リストの並びを変える

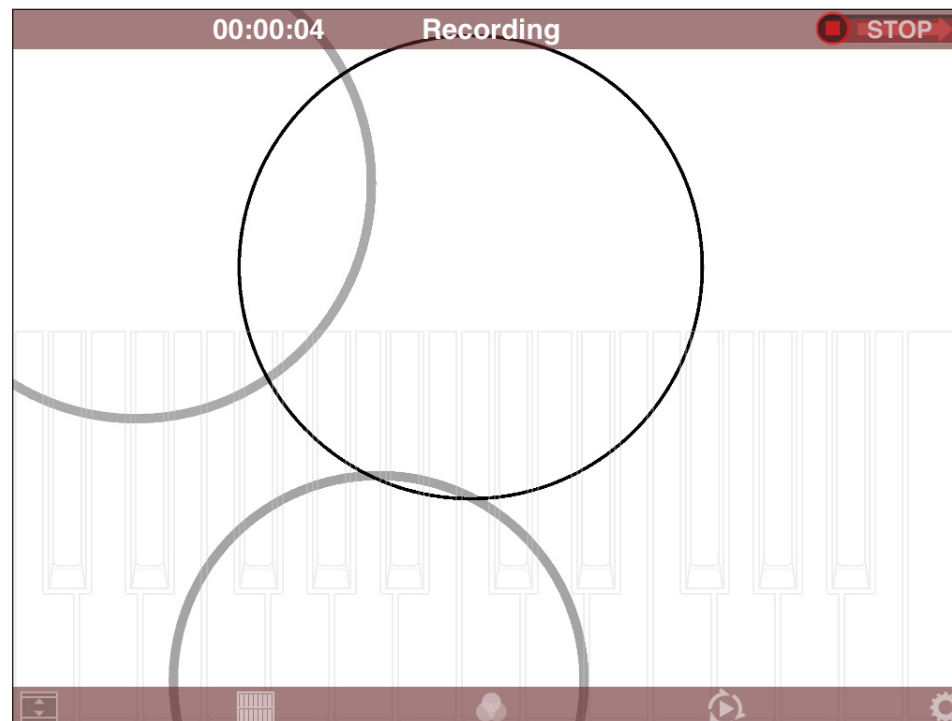
タッチしたままスライドさせると、リストの並びを変えられます。

### Chain(チェーン)名を変更する

タップすると、入力キーボードが表示されChain(チェーン)名が変更できます。

# 録画

## 録画中の画面



### 録画を開始する

RECスライダーの◎を右にスライドさせます。

### 録画中

上のタスクバーに録画時間が表示されます。  
RECスライダーは **STOP** のようになります。  
映像効果を選択して切り替えたり、MIX編集、Chain画面へ切り替えることもできます

### NOTE

録画中にホームボタンを押したり、着信があると録画を中止します。

### 録画を終了する

録画中にRECスライダーの◎を右にスライドさせるとメッセージウィンドウが開きます。

[SAVE]は録画を保存し、[CANCEL]は録画を中止します。

### NOTE

録画データはiPadの「写真」から選んで再生できます。

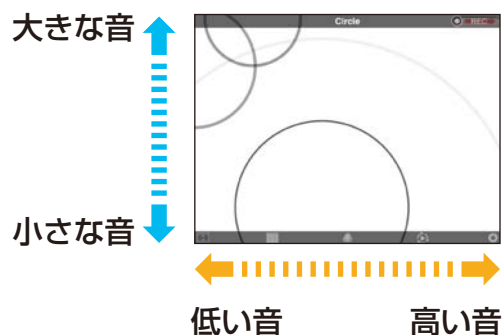
# 設定ウィンドウ

接続している楽器のモデル名かポート名が表示されます。

## Real:

メイン画面、MIX (ミックス)、Chain (チェーン) 画面に鍵盤を表示します。鍵盤をタッチして鍵盤楽器のような演奏ができます。

## XY-Pad:



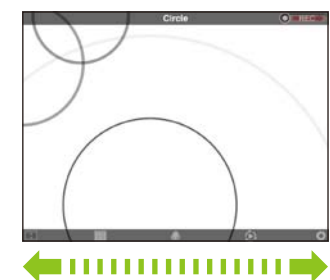
画面の右側をタップすると高い音が鳴り、左側をタップすると低い音が鳴ります。また、画面の上側をタップすると大きな音が鳴り、下側をタップすると小さな音が鳴ります。画面を指でスライドさせて、音と映像効果を連続的に変化させられます。



MIDIの16チャンネルをそれぞれ「Melody」、「Backing」のどちらかに設定します。

「オン」にすると、Typeが「Real」のときに表示される鍵盤がタッチ付き鍵盤になります。鍵盤をタッチする強さで映像効果の音と映像をコントロールできるようになります。

Typeが「XY-Pad」のときの調 (C、C#、Dなど) と音階、音域を設定します。



Number of Keys (音域)

Chainの映像効果が切り替わる時間間隔を設定します。「MIDI」に設定すると、以下のMIDI信号で効果映像が切り替わるようになります。

**FO 43 7E 00 SS 7F F7**

**SS** 08: 映像効果Aに切り替え  
09: 映像効果Bに切り替え  
0A: 映像効果Cに切り替え  
0B: 映像効果Dに切り替え

有効にするカメラを設定します。

### NOTE

この項目はカメラが2つあるモデルでのみ表示されます。

画面表示をパフォーマンス重視にするか品質重視にするか設定します。

### NOTE

この項目はRetina対応モデルでのみ表示されます。

アプリケーションのバージョンです。



「オン」にすると録画のときにマイクからの音を一緒に録音します。

「オン」にすると、録画のときにiPadで発音した音も一緒に録音します。

### NOTE

iPhone/iPod touchの場合は「iPhone」と表示されます。

外部ディスプレイに映像効果を表示できます。外部ディスプレイの解像度を設定します。

### NOTE

- 選択できる解像度は、接続されたディスプレイにより異なります。
- iPad2などミラーリングに対応している場合は、「OFF」に設定してもメニューと映像効果が出力されます。

このマニュアルを開きます。